

# 医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

購読の申し込みは  
**日本医労連へ**  
購読料 年間1,500円(送料込)  
(組合員の購読料は組合費に含む)  
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296  
郵便振替00160-6-84866  
ホームページ <http://www.irouren.or.jp/>  
電子メール [n-ask@irouren.or.jp](mailto:n-ask@irouren.or.jp)

(昭和36年9月15日)  
第三種郵便物認可

## 4・9 第二次産別 統一行動



第二次産別統一行動日には、各地で様々な行動が展開されました。ご報告いただいた中から、一部を紹介いたします。

北海道医労連は、ケア労働者の処遇改善と人員増を求め、北海道内の14単組・支部から約70人が参加。集会では、

## 195組合に回答 基本給(定昇込) 平均5,266円(1.94%)

〈賃上げ回答状況(単純平均)〉 4月18日現在

	基本給(定昇込)	
	額	率
日本医労連	5,266円	1.94%
国民春闘共闘	8,504円	3.15%

国民春闘共闘は4月15日現在

回答集計状況  
25春闘での賃上げ要求に対する回答状況は、4月18日時点で、195組合(前年最終310組合)が回答を引き出しました。このうちベースアップ回答は39組合(前年最終98組合)で、平均額は2702円(前年最終3541円)です。ベースアップ回答は、回答数・平均額ともに昨年より少なく、賃上げ平均額も現時点では5266円・1.94%

回答集計状況  
25春闘での賃上げ要求に対する回答状況は、4月18日時点で、195組合(前年最終310組合)が回答を引き出しました。このうちベースアップ回答は39組合(前年最終98組合)で、平均額は2702円(前年最終3541円)です。ベースアップ回答は、回答数・平均額ともに昨年より少なく、賃上げ平均額も現時点では5266円・1.94%

5月中の妥結をめざして粘り強く交渉を  
物価高騰を受けて賃上げが必要であるにもかかわらず、医療・介護・福祉分野での賃上げは、報酬改定を伴った24春闘でも極めて限定的となりました。25春闘でも、4分の3が「定期昇給のみ」の回答で、回答の引き出しも要求提出組合の6割にとどまっています。回答引き出し・上積み

5月中の妥結をめざして粘り強く交渉を  
物価高騰を受けて賃上げが必要であるにもかかわらず、医療・介護・福祉分野での賃上げは、報酬改定を伴った24春闘でも極めて限定的となりました。25春闘でも、4分の3が「定期昇給のみ」の回答で、回答の引き出しも要求提出組合の6割にとどまっています。回答引き出し・上積み

5月中の妥結をめざして粘り強く交渉を  
物価高騰を受けて賃上げが必要であるにもかかわらず、医療・介護・福祉分野での賃上げは、報酬改定を伴った24春闘でも極めて限定的となりました。25春闘でも、4分の3が「定期昇給のみ」の回答で、回答の引き出しも要求提出組合の6割にとどまっています。回答引き出し・上積み

## 25春闘

# ベースアップによるすべてのケア労働者の大幅賃上げを実現しよう

道内の医療・介護・福祉分野における春闘情勢は、他産業と比較にならないほど低水準な回答ばかりで、他産業との格差が拡大していることを訴えました。リリーススピーチでは7人が、それぞれの立場で現場の実態と処遇改善を主張。集会後のデモ行進では、大通公園を行進し、「社会保障費を増やせ!」「賃金を大幅に引き上げろ!」「格差と貧困をなくせ!」など要求をアピールしました。沿道からの声援もあり、医療現場の現状を広く伝える機会となりました。

テレビ北海道、しんぶん赤旗、ほっかい新報の3社が取材に訪れ、テレビ北海道の夕方ニュースで報道されました。



◀パレードの様子はこちらのQRから見るができます

厚労省前での宣伝行動では、埼玉の参加者が、「なぜ、こんなに職員が辞めてしまうのか考えて欲しい」と訴えました。財務省前での宣伝行動では長野・新潟の参加者が、「私



福岡県医労連は、6組合から12人が博多駅前集結。署名入りのティッシュとチラシを約1時間で416枚配布しました。行動終了後も、チラシを取りに来る元医療従事者の方や、若い方々からの激励の声が寄せられました。ケア労働者の賃上げや人員不足に対する関心の高さを実感できる宣伝行動となりました。

厚労省前での宣伝行動では、埼玉の参加者が、「なぜ、こんなに職員が辞めてしまうのか考えて欲しい」と訴えました。財務省前での宣伝行動では長野・新潟の参加者が、「私

厚労省前での宣伝行動では、埼玉の参加者が、「なぜ、こんなに職員が辞めてしまうのか考えて欲しい」と訴えました。財務省前での宣伝行動では長野・新潟の参加者が、「私

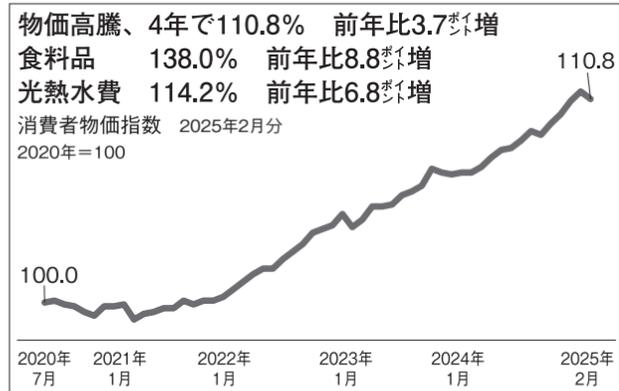
### 脈路

「不穏な患者さんが増えていきます。日中に暴れた患者さんを職員10人でなんとか押さえることができません」

「毎日走りまわって残業ばかりで夜勤も大変。まともな休みもなく働いてきたのに、病院が赤字だからとボーナスが下げられました。せめて賃上げを」。切実な現場の声を集め、春闘を準備し、地道だけれども組合員の力を引き出すことを目標に対話を重ねて行動し、春闘後半を迎えている

▼世間は大手企業を中心に2年連続で大幅賃上げ。1万円、2万円円の回答が出された中、医療・介護現場の賃上げ結果はでていない。3月の全国統一行動に続き、4月9日の第二次統一行動では自治体・知事要請、看護協会、マスコミを訪問し、現場の実情を訴えてきたことで賃上げと人手不足の解消に共感が多く寄せられた▼ニュースや地元新聞、SNSのトレンド入りは現場の組合員に大きな励ましとなった。経営最優先の職場運営で職員はひどい扱いを受け疲弊し、退職が相次いだ。残された組合員が立ち上がり、やめていった仲間の気持ちを代弁し、人権無視の使用を糾弾した団体交渉▼たまたかの中で、人権感覚を磨き、人権意識を高める学びあいで急成長した組合員たちは、団結を強化し、要求実現の原動力になっていると頼もしく感じている。

# 最低賃金は 全国一律に



**変化をつくりあげてきた最賃闘争**

全労連・国民春闘共闘は、4月18日に「チェンジ全国一律最賃キャンペーン」活動交流集会を180人の参加で開催しました。全労連・黒澤幸一事務局長は、開会あいさつと基調報告を兼ねて、25春闘や最低賃金をめぐる情勢について報告。物価は4年間で10%も上昇しているのに対し、賃上げは物価高騰に追いつかず、実質賃金をプラスに転化

きない水準であることや、ケア労働者の賃上げが歴史的に厳しい到達になっていくことを述べました。また、徳島県や秋田県、岩手県知事の発言を取り上げながら、地域別最低賃金制度の破綻が言及されるなどの変化がうまれていることを報告しました。

学習会は、「ナショナルミニマムとしての最低賃金」と題して静岡県立大学短期大学部の中澤秀一准教授が行いました。日本のセーフティネットが脆弱なこ



立ち説明会の様子

また、第2・第3の取り組みとして、複数回にわたって退勤時行動を実施。半年間有休がないう新入職員の不安に寄り添い、「共済を

また、第2・第3の取り組みとして、複数回にわたって退勤時行動を実施。半年間有休がないう新入職員の不安に寄り添い、「共済を

また、第2・第3の取り組みとして、複数回にわたって退勤時行動を実施。半年間有休がないう新入職員の不安に寄り添い、「共済を

また、第2・第3の取り組みとして、複数回にわたって退勤時行動を実施。半年間有休がないう新入職員の不安に寄り添い、「共済を

# 25新歓 各地で加入促進 青年組合員も奮闘

25新歓の取り組みでは、4月21日時点で3400人以上の新入職員が医労連の仲間になっています。いよいよ新歓も後半戦です。引き続き、新人加入100%をめざして奮闘しましょう。

愛知・みなと生協労組は、4月1日に立ち説明会を行いました。看護師6人が加入しました。昨年新人研修のスケジュール変更に対応できなかったことから、今年は情報収集を念入りに進め、38人中34人にお菓子や労組説明ファイルを手渡し、加入につながりました。

また、第2・第3の取り組みとして、複数回にわたって退勤時行動を実施。半年間有休がないう新入職員の不安に寄り添い、「共済を

全医労・新歓特設ページ開設、加入呼びかけは自信をもって

全医労は、4月18日時点で、新入職員750人が加入。さらに4月中に第2弾・第3弾の取り組みとして、「給与明細の見方学習会」や「共済説明会」などの取り組みを進め

ることを呼びかけています。同時に運動に自信をもって訴えようと呼びかけており、この間行っているストライキの様子をみて加入につながった経験もつまっています。

全医労は、新歓対策としてHP上に特設ページを開設。Xの更新も進めながら加入の取り組みを進めています。

神奈川・青年委員会が新歓支援

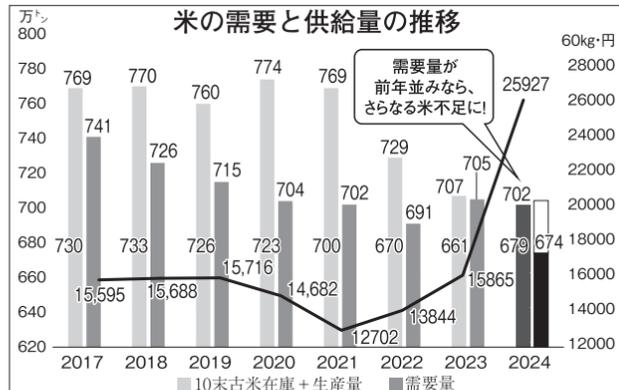
神奈川県医労連は、4月1日より各加盟単組が組合説明会を開催。県全体で300人以上の新入職員が加入しています。今年は、横浜市福祉衛生支部やうまわち病院労組などで組合説明会に県医労連青年委員会が参加し、加入の呼びかけを行っています。きっかけは、県医労連中央委員会を宿泊前提の従来の形

一回の説明会で加入につながらなくても、2回目・3回目の声掛けで加入につながるケースも多々あります。新入職員の興味関心に寄り添った「給与明細の見方学習会」や「共済説明会」、対話を進める退勤時行動など多彩な取り組みで全ての新入職員に「労働組合に入ろう」の声をかけ

とにふれ、最低賃金の役割は、格差と貧困をなくすことと仕事の価値に応じた報酬を保障することとして、最低賃金引き上げの必要性を説きました。

特別報告と討論の時間では、5つの報告と質疑、運動の交流を行いました。閉会あいさつは全労連・秋山正臣議長が行い、「最低賃金引上げは地域を持続可能なものにしていくもの。参議院選挙でも争点に押し上げて実現につなげていきたい」と述べました。

で開催したことからでした。参加者同士の意見交換の中で、「新歓がうまくいかない。青年たちに来てもらいたい」との呼びかけに応じて、今年度は青年委員会が各単組の新歓に参加。世代が近い青年からの呼びかけも功を奏し、加入に繋がっています。また新歓を支援する中で、単組同士の交流も進み、組織強化にもつながっています。



医療労働者読者アンケートに寄せられた「生活に関わることをとりあげてほしい」との声をうけて、米農家さんなどを組織する農民運動全国連合会（農民連）の農民連ふるさとネットワーク事務局長・湯川喜朗さんに私たちの生活に大きな影響を及ぼしている米価格の高騰についてお話を伺いました。

# 農民連に聞く 令和の米騒動

なぜ起きたのか？

米価格は需要と供給のバランスで決まります。今は需要に対して供給量が不足していることから価格の高騰が起きています。きっかけとなったのは、新型コロナウイルス感染拡大時に行われた一斉休校など米需要の一次的な減少です。学校給食の需要減などで、その年の米需要が大きく減少、供給過多の状態が発生しました。当然、米価格は下落、農民連としては緊急に買い入れを行うよう政府に要請しましたが、政府は応えませんでした。

対応として行われたのは、2年続けて毎年20万トン以上減反を進めるという新米の供給量の削減でした。その結果、需要と供給が近づいていきま

に供給が追い付かなくなると発生したのが令和の米騒動です。農民連が要請したように政府が買い入れをしていけば、大暴落も起きず翌年から生産抑制、減反はしなくて済んだはず。

**収束の見通しは？**

米需要は、25年1月時点でみると

価格は高騰していますが、減少していません。政府は備蓄米を放出して、米の供給量を増やしていますが、新米の作付け量が昨年比で10万トン増程度の見通しである以上、しばらく米不足は継続していきそうです。増産しようにも、米価格は市場任せ、農家全体の高齢化や農業に従事する人が減ってきている中でそう簡単に生産量を増やそうとしても、なかなかうまくいかないのが現状です。

**アベノミクス農政の影響**

政府は、2010年代の備蓄米の取り扱いを変更し、米価格は市場原理に任せる方向に舵を切りました。それまでは、政府の購入価格があり、米価格も低下傾向でしたが、政府に売るといって逃げ道がありました。ところが、政府が買い入れ量を備蓄米に限定した結果、米価は乱高下する不安定な状況に陥っています。また、米作りに関する経費も増加してきており、今や米農家の時給は10円と言われるような状況になっています。

**今必要な農業政策とは**

農業には、地域の環境を保全し、人と生活を支える重要な役割があります。ところが日本の農業支援策は全く不十分で、食の安全・農業を守っていくには価格保障・所得補償、そしてその地域を維持す

るための支援策などが必要で、また農家や農村同士の繋がりを支える自治体や農協の役割強化も必要です。今の仕組みだと市場原理に価格が左右されてしまい、生活に対する不安が拭えません。

また新規就農者に対する支援強化も必要です。米農家に新規参入するとき、トラクターやコンバインなどの機械を購入する費用だけでも数千万円かかってしまいます。新規就農者を支える補助金の制度もありますが、十分とは言えません。EU等は、面積通りの買い上げ制度や若い就農者を支援する制度など農家を支える制度も充実しています。日本も諸外国並みに農家・農村を守る政策転換が必要です。

**日本の食糧事情は**

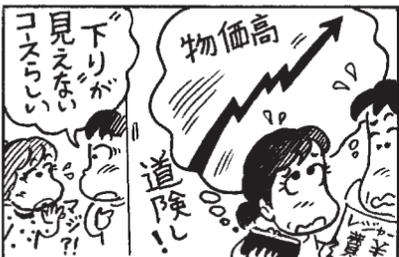
日本の米農家は、70歳以上が6割と言われる状況です。「自分が引退したら農業は終わり。借金の返済が済んだらやめることを考えている」という声も聞かれます。今後ますます離農が加速していくことが危惧されています。経費の高騰や価格の不安定さで、希望を持って農業に従事しづらい環境が今の日本にあるのです。

今後ますます食料輸入に依存し、国内生産量を減少させていくって良いのでしょうか？有事の際、日本は最初に食糧がなくなる国になってしまいます。



# 「言いたい劇場」

小菅りや子



## 医療研究全国集会 オンライン集会

2025年 6/28(土) 全体集会 13:00(受付12:30)~16:30(終了)

2025年 6/29(日) 分科会 10:00(受付9:30)~16:00(終了)

※WEB会議アプリ(ZOOM)での開催となります

13:10- 医療DXが社会保障を変える  
~マイナンバー制度を基盤とする情報連携と人権~

14:50- 医療・介護のデジタル化でいかなる変化が生じ、何が問題か

参加申込みレポートの応募はWEBサイトまで  
※4月受付開始、締切はどちらも6月20日(金)まで

第52回 医療研究全国集会組織委員会 TEL03-3875-5871

日本医療労働組合連合会 <http://www.iryoken.jp/> 公益財団法人 日本医療総合研究所 <https://riyousoken.jp/>

# 第52回医療研究全国集会 オンライン集会開催のお知らせ

第52回医療研究全国集会・オンライン集会の参加申込受付とレポート募集が始まっています。分科会は参加者みなさんの日頃の実践や調査・研究活動等に基づく「レポート」を中心とした討論によって進められます。多くのご参加と「レポート」応募をお待ちしています。

●開催日時 ※完全オンライン開催  
全体集会) 2025年6月28日(土) 13:00~16:30  
分科会) 2025年6月29日(日) 10:00~16:00

●参加費  
2日間参加 2000円 / 1日のみ参加の場合は1000円

●参加申込締め切り  
6月20日(金)まで

●レポート提出締め切り  
6月15日(日)まで

●問い合わせ先  
第52回医療研究全国集会・オンライン集会  
組織委員会事務局 03-3875-5871

※詳細は「第52回医療研究全国集会・オンライン集会」ホームページをご参照ください。  
▶ <https://iryoken.jp/>



【パズル解答】1847号の答えは「オクルコトバ」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈します。

【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④郵便番号、⑤住所を記入し、解答を5/15(木)までにご応募ください。「読者のページ」もご寄稿下さい。

【応募先】  
〒110-0013 台東区入谷1-9-5  
「日本医療連教育宣伝局」  
FAX: 03-3875-6270  
E-mail: n-ask@iryoken.or.jp

- ヨコのカギ
- 「西瓜」と書いて?
  - 漫才でボケのお相手
  - 催し物の目録や次第
  - シャイ。……気な性質
  - 円の千分の一の単位
  - 扇形に尾羽を広げる鳥
  - 役にたたない……話
  - インフレとは……膨張
  - 草を英語で何と言う?
  - 力士が踏みます
  - 空回りすること。国会審議が……する
  - ひふにできる細かい筋
  - ……芸にたけた政治家
  - ばれいしょとも言う
  - タテガミイヌの異名をもち死肉を食べる野獣
  - 口数の少ない人

## パズルクロスワード

出題▶モロズミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30

答 A B C D E F

【問題】二重ワクの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉は、なに?

■タテのカギ

- 春を英語で言うとき?
- ほかの人と違う意見
- タンクスや机など
- 性質がひねくれていて人を……曲がりという
- 空中を飛行すること
- 映画「……」の遭遇
- 砂漠の旅の乗り物
- 冷や……
- 数えきれないほど多数
- 端午の節句に食べる餅
- 雷が落ちること
- 小林薫主演、……食堂
- 大がかりなものはマジック、奇術という
- 動物を……する
- 5月第2日曜……の日
- かんで味わう菓子

# ゴールデンウィークの事故受付

## 医労連共済だより

ゴールデンウィークの業務・事故受付について、各労働組合・支部宛に発文字書をお送りしました。お知らせの中身を抜粋してお知らせします。

### 休業日について

5月1日(木)はメンバーのため事務所不在となります。5月2日(金)は通常業務、5月3日(土)~5月6日(火)は休業とさせていただきます。

### 火災事故の受付

通常の時間外・休日と同様、住宅災害損害査定センター(03-3366-7908)へお問い合わせください。

### 自動車事故の受付

各地域の自動車共済協同組合にご連絡をお願いします。

◎北海道 0120-252-924  
◎東北 0120-246-250  
◎関東 0120-898-819  
◎中部 0120-365-625  
◎西日本 0120-242-365

\*故障等で走行不能の場合、自動車共済ロードサービス専用デスク(0120-806-324)へ

# 医療の眼

## 能登半島の「二重被災」、進まない生活再建

昨年1月に発生した「能登半島地震」は、9月の記録的な豪雨被害による「二重被災」で、被災者救援と復旧活動に困難をもたらしました。死者515人、住家被害は全壊6461棟、半壊は2万3336棟に及び、災害関連死は313人に達しています(25年2月25日現在)。

阪神・淡路大震災から30年。東日本大震災から14年。能登半島震災では教訓が生かされず、被災者の生活再建は進まず、人口が流出しています。そのため輪島市では12の小学校を、子どもの減少と予算不足で2026年4月に4校に集約する方針です。奥能登公立4病院(注)の統合計画も推し進められようとしています。地域にインフラがなくなれば、被災地域が更に衰退する悪循環を招きます。

注・能登北部の4市町の市立輪島病院(157床)、珠洲市総合病院163床、公立六水総合病院(100床)、公立宇津総合病院(100床)一部棟は介護医療院に貸与)

# 住民の生活再建優先の災害復興対策を

一貫した政府の大規模開発事業優先、DX対応強化の「創造的復興」方針

石川県の「創造的復興プラン」を検討する復興本部会議メンバーは総勢26名で、15名が中央省庁直轄のトップで、中央省庁の意向を反映した構想と言われます。政府の「創造的復興」は、大震災の復興理念に据えられ、政府や自治体トップは大規模開発事業や先端的プロジェクトの推進ばかりで、被災者の生活再建は後回しです。地震から1年が経過しましたが公費解体などは遅れ、人手不足や交通の便の悪さ、令和6年9月能登半島豪雨による二重被災が挙げられています。

馳浩(はせひろ)石川県知事の奥能登公立4病院を統合した能登半島病院構想は、厚生労働省が推進する病院統合先取りの表明です。驚くことに馳知事は、復旧・復興本部会議で「災害と国防の一体化」として自衛隊の輪島駐屯地や能登空港の機能強化を示唆する発言をしています。

地方過疎化の中で命綱の奥能登公立4病院の統合計画

奥能登公立4病院は、過疎化が進む中で、民間医療機関では不可能な地域医療を自治体が直接支援で支えてきました。しかし、政府の低医療費政策で、公立4病院は大きな赤字と人員不足に苦しみ、被災以前から政府や石川県に対し支援を求めています。

今回の公立4病院を統合計画は、政府の地方切り捨て政策の結果、人口減少と高齢化で過疎化が深刻化する中、住民の命綱として役割を果たしてきた公立4病院を経営効率優先で統合するもので、住民のアクセスや地域密着の医療が保障されるかどうか、現段階では明らかになっていません。

被災者の住宅再建と医療費等の窓口負担の全額免除は、政府責任で

阪神淡路大震災からの全国対連の運動の成果で、当初、住宅再建は自己責任でしたが、その後、被災者生活再建支援制度が創設(600万円を上限。全壊、大規模半壊、その他の半壊とされています。能登半島震災では、医療費等窓口負担の全額免除の制度化が取り組まれ、昨年12月末までの打ち切りを今年7月末まで継続させました。また、財政保障でも、初めて政府(補正予算)対応させました。被災者の生活再建が整うまで、延期が必要です。

原英彦